

森林資源の活用で地域経済の好循環の実現へ

き えきかみいしづ じっこう い いんかい
木の駅上石津実行委員会

設立年：平成23年 構成員：28名

活動地域：岐阜県大垣市 林種：針葉樹林

活動実績(令和6年度)：森林資源利用(5.1ha)

交付金 561千円

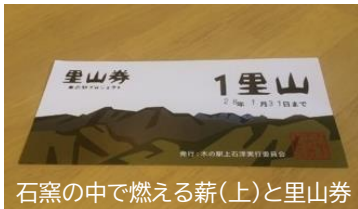
資源活用内容：薪、チップ用材

Email: sakaguchi-t@ogaki-tv.ne.jp



活動の概要

岐阜県大垣(おおがき)市上石津地区は、三重県・滋賀県と隣接する地域で、鈴鹿(すずか)山脈と養老(ようろう)山地などに囲まれた盆地型の里山であり、地区の約85%を山林が占めています。少子高齢化の進展等による森林の荒廃が進んだことから、平成23年に地域有志で「木の駅上石津実行委員会」を設立し、「木の駅プロジェクト」のスキームを基にした森林整備を行っています。「木の駅プロジェクト」は、全国約90か所で実践されている森林整備と地域活性化を両立させる取組で、各地域に設置されている「木の駅」に間伐材などを出荷すると、地元の登録店舗で使用することができる「里山券(地域通貨)」と交換することができます。木の駅上石津実行委員会は、平成25年度より本交付金を活用して、スギ・ヒノキ人工林の間伐を進め、伐採木を主に薪として利用しています。



石窯の中で燃える薪(上)と里山券

森林資源の安定的な活用

薪は、木の駅を経由して、大垣市上石津地域事務所、石窯ピザ屋(市内2店舗)、キャンプ場(三重県いなべ市)などに納入しています。特に、平成30年に大垣市上石津地域事務所庁舎に木質バイオマスボイラーが導入されたことで、安定的に薪を納入することが可能となり、安定した森林資源の活用が実現しました。

地域通貨「里山券」で地域経済への貢献

薪等と交換された「里山券」は、地域内の15の登録店舗(小売業店、理髪店、ガソリンスタンド、飲食店など)で使用できます。活動参加者にこの「里山券」を還元することで、本交付金活動のモチベーションの向上に繋がる他、モノとお金の循環による地域経済の好循環に寄与しています。

活動の成果・効果(アウトプット・アウトカム)

▶ 間伐目標の達成と地域内への薪の供給

年1割を目標に間伐し、間伐材の薪利用などを進めています。令和6年度の伐採量は合計48.28m³となり、令和4年度からの3年間の目標である3年間で3割間伐を達成することができました。約50m³の間伐材は、薪などとして、主



に上石津地域事務所の木質バイオマスボイラーのほか、近隣のピザ屋とキャンプ場に供給しています。一部は個人の薪利用者に提供し、残りはチップ用材としています。

▶ 「木の駅プロジェクト」による森林整備と地域活性化

「木の駅プロジェクト」は、これまで山に関心がなかった山主が、自身の山の森林資源が、地域経済の好循環に寄与すると気づくことで、自身の山と向き合うきっかけを提供しています。山に目を向けるようになった山主は、森林管理を自ら進めたり、森林組合や素材生産業者に依頼したりするなど、地域の森林整備の促進につながっています。

活動上の課題、その対応策等

- 安定した材の販売先(出口)を確保することが課題でした。販売先を模索する中、大垣市上石津地域事務所庁舎のボイラー用に、薪を納入できるようになり、課題が解消されました。
- 「里山券」の利用が、ガソリンスタンドなど一部店舗に偏る傾向があります。このプロジェクトの趣旨が正しく理解され、地域全体で盛り上げていくためには、「里山券」を登録店舗でバランスよく利用される必要があります。そのために、会員の方に対して利用できる店舗を紹介するなど、PRを積極的に行っています。



今後の展開

- 整備が行き届いていない森林の間伐等を継続して実施していきます。搬出量については、現状レベルで無理なく継続することを重視しています。
- 設立当初からの中核メンバーが高齢化し重労働が困難になってきました。当面は役割分担を見直し、40、50代の構成員に伐採作業を主だててもらい、高齢者には搬出や薪割りなどの比較的単純な作業をしてもらうことで、対処していこうと考えています。

他の活動組織への一言アドバイス

放置された山林の整備を持続的に行うためには、材の利用方法を活動前に考えておくことが大切です。山から近いところに搬出先があるということが長期的に見て重要なことかもしれません。また、温泉施設など薪の安定的な搬出先が見つかれば、ペレットなどより薪の方が取り組みやすいと思います。

本交付金を利用してよかった！

若者たちが町を離れていき、地域の高齢化が進む一方、高齢者の働き口が十分でないという状況があります。そうした中で、本交付金の活動をきっかけに、地域の高齢者が活躍できる機会や場が生まれ、それが地域活性化の一翼を担うことにもつながっています。

